



横瀬町議会だより

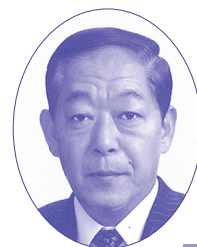
No.107 2015. 7.15 発行

新たな顔ぶれ、ご紹介します



今号の ここに注目!

新たな顔ぶれで横瀬町議会がスタートし、議会だより編集委員会もフレッシュな顔ぶれがそろいました。これまで以上に「読みやすく、わかりやすい議会だより」を目指して、編集委員一同頑張っていきます。どうぞご期待ください!



議長就任のごあいさつ

時代のニーズに即応した

議会運営を目指して

議長 小泉初男

5月11日の臨時議会におきまして、議員各位の推挙により名誉ある議長の要職に就任させていただき、早くも2ヶ月が経過し、その重職の重さをひしひしと感じております。今期の議員構成は、12名中新人議員5名でフレッシュな顔ぶれとなり、新風が息吹くものと期待を寄せております。

町執行部をはじめ議員各位の格別なご理解ご協力により、今後当町にとって有意義で発展的な議論が与野党の壁を取りはずして、一体感を強調し、議員全員で切磋琢磨しながら取り組むことが肝要であると私は思っております。

最後に、微力ではありますが、議長として時代のニーズに即応した議会運営ができるよう心掛けてまいる所存ですので、お力添えをお願い申し上げます。

平成27年

5月臨時会・6月定例会

新たにスタート!

12名の議員から「ひとこと」

一般質問

「町の考えは?」

7名の議員が登壇

知ってください! 議会活動

委員会の構成はこうなっています

P.8

P.4

P.2

新たにスタート！

12名の議員から「ひと言」

横瀬町民のためになるのかどうか？を最優先に考えて、これからの議会活動を正直に頑張っていくます。



あさみけんじ
03 阿左美健司

安心して暮らせる、災害に強いまちづくり、時代に合った独自性のある横瀬町を目指して率先して行動します。



くろさわかつひさ
02 黒澤克久

目指すは「幸せ感じるまちづくり」。最年少33歳。おもてなしのこころを大切に、若さと太さで頑張ります。



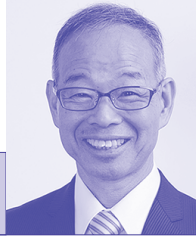
むかいよしふみ
01 向井芳文

横瀬町のさらなる活性化のため、魅力あるまちとなるため、「夢」「希望」のまちづくりに挑戦します。



あらいこじろう
06 新井鼓次郎

子育て世帯・高齢者・障害者にやさしく、生活しやすく住みたい町づくりを協働の力で創っていきましょう。



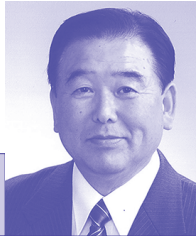
あさみやすひこ
05 浅見裕彦

明るく！元気に！誠実に！女性ならではの視点で、皆様の声を町政へ届けてまいります。



みやはらみさこ
04 宮原みさ子

「町民の想い届けます」を目標に初心を忘れず、謙虚に安心・安全なまちづくりに精進していきたいと思えます。



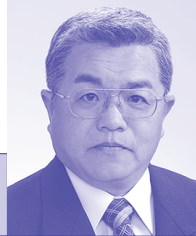
わかばやしそういちろう
09 若林想一郎

2期目の議員として議会活動の「見える化」に努めます。発言を大切にし活発な開かれた議会を目指し頑張ります。



おおののぶえ
08 大野伸恵

雇用の確保・子育て支援・高齢者支援・生活環境整備・観光振興をバランスよく推進するよう頑張ります。



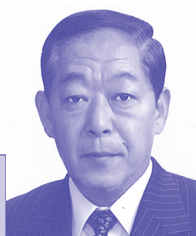
うえのどうすみお
07 内藤純夫

再び議員活動を行えることに対し責任の重さを痛感しています。長年の経験を活かし、初心にかえって頑張ります。



わかばやしせいへい
12 若林清平

私は初心にかえりまして、議員としての使命感を大切にしながら、全身全霊で議会活動に頑張っています。



こいずみはつお
11 小泉初男

初心にかえり、一燈照隅の精神で5期目の責務を全うします。



せきね おさむ
10 関根修

議会事務局紹介

町議会がスムーズに運営されるよう、議員をサポートするのが議会事務局の主な役割です。本会議（定例会や臨時会）に当たっては、会期中に必要な議事資料の作成、議事の記録や議長との調整などを行います。また、各委員会開催の準備や議員の視察先等との調整なども行っています。



局長 町田 勉



書記 大野拓也

6月定例会、議会はここに注目！ 主な質疑と討論

秩父広域市町村圏組合の規約の改正 (水道広域化)

賛成多数で可決

問 決定の経過は。

答 平成25年1月「ちちぶ定住自立圏推進委員会」で水道広域化の経営統合・組織統合の検討が了承され、平成25年8月議会の全員協議会で説明後「水道広域化準備室設置に関する覚書」締結、本年3月「秩父地域水道事業の統合に関する覚書」を締結しました。

問 財政見通しの内容は。

答 各水道事業体の財政状況を分析するに当たり、建設改良費等を同一条件で試算して単独経営と統合案とを比較しました。

問 横瀬町が単独で事業運営を行った場合の試算は。

答 山口浄水場を拡張し、姿見山浄水場を廃止した場合の試算をした結果、長期的には事業統合した方がコストを抑えることができ有利となります。

問 今議会での決定先送りは。

答 既に他市町議会では承認済みで、当町が否決の場合、同一歩調できた定住自立圏の足並みが揃わなくなりません。

浅見裕彦議員

【反対討論】

理念としては是とするが、50年先を見通して進めるという計画の膨大な資料について検証する時間が短い。横瀬町水道事業の現状を把握し、将来像を町民に説明する責任が今の段階ではできないため、反対する。

大野伸恵議員

【賛成討論】

水道広域化については、議会で議論が十分でないと感じている。しかし、1市4町で進んできたことであり、その輪を崩すことも問題である。事業推進に当たっては、地域住民の理解を得ることを強く願い、賛成する。

議員発議

賛成多数で可決

安全保障法案の慎重審議を求める意見書

提案者 (浅見裕彦) 憲法審査会での集団的自衛権行使は憲法違反という参考人全員の意見、各種世論調査での法案反対が多い中で、法案の慎重審議を求め、議会として意思を示しましょう。

賛同者 (若林清平) 立憲主義は憲法を護るもの、解釈によって変えてはならないものです。

宮原みさ子議員【反対討論】

集団的自衛権は憲法9条の範囲であり、何ら変わるものではない。現在審議されている法案は、我が国の脅威に対する抑止力となるもので、意見書の指摘は当たらない。

向井芳文議員【賛成討論】

憲法制定当時はいろいろな意見があった。憲法9条は平和を目指すもので、戦争はよくない。平和憲法の本質を貫くことが重要である。

“東の玄関口”として賑わう「道の駅あしがくぼ」



●道の駅について

問 前年比業績アップだが、トイレ故障時の対応やごみ箱の位置が分かりづらいなど、利用目的での取り組みに欠けるところがあるのではないかと。また、バイクのお客様向けの駐輪場や休憩所の設置はできないか。

答 利用者目線での取り組みには配慮しているつもりですが、ご指摘の部分を踏まえ、関係者とともに「おもてなしの心」の醸成に努めていきます。バイクについても前向きに考えていきます。

●補正予算について

問 うららがガーデン(旧役場庁舎の広場)に対する予算計上の内容は。

答 芝生などによる緑化や庭の整備です。

問 子育て臨時特例の金額が下がった理由は。

答 国庫金で成り立っており、国の定める額が減ったためです。

5月臨時会・6月定例会 提出議案と審議結果

5月臨時会

選挙

議長・副議長・秩父広域市町村圏組合議会議員の選挙
専決処分の承認

専決処分の承認を求めることについて
横瀬町税条例等の一部を改正する条例
横瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
以上 **全員賛成 承認**

人事案件

横瀬町監査委員の選任について
若林清平氏（議会選出）・加藤元弘氏 **全員賛成 同意**

6月定例会

報告を受けました

有限会社果樹公園あしがくぼの経営状況について
平成26年度横瀬町一般会計繰越明許費繰越計算書について

条例を制定しました

横瀬町歯科口腔保険の推進に関する条例 **全員賛成 可決**

平成27年度会計予算を補正しました

一般会計（1回目） **全員賛成 可決**

規約を変更しました

秩父広域市町村圏組合の共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更について **賛成多数 可決**

その他の案件

工事請負契約の締結について（下横瀬橋橋桁横組・炭素繊維補強工事）
財産の取得について（小型動力消防ポンプ積載車2台）
以上 **全員賛成 可決**

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦（小松順子氏）
横瀬町公平委員会委員の選任（町田敏夫氏）※再任
以上 **全員賛成 同意**

議員提出議案

安全保障法案の慎重審議を求める意見書 **賛成多数 可決**

問 名勝「外秩父丸山の眺望」が埼玉県指定文化財に指定された。丸山展望台は、今後有望

なと考えています。今年度新たに策定し、その計画に基づいて採用していきたいと考えます。年度途中の人事異動は今のところ考えていません。

答 総務課長：採用試験は、一般事務として10名と社会人枠若干名の募集です。また、町の業務の継続性を確保するため、退職する課長の半分くらいを10月の人事異動で若手に切り替えたらどうか。

問 今年度末には、7人の職員が退職するが、来年度の職員採用は何名を予定しているのか。その採用人員は、行財政改革との整合性についてどう考えるのか。現町長の任期4年間の採用は、どのような計画なのか。

また、町の業務の継続性を確保するため、退職する課長の半分くらいを10月の人事異動で若手に切り替えたらどうか。



町役場の運営について

内藤純夫議員が聞く！

問 振興課長：平成26年度事業で登山・ハイキングガイドマップを作成し、インターネットでも検索できるようにしました。また今年、山岳パトロールボランティアを立ち上げ、安全にハイキングができるようにしました。案内板等の設置も予定しています。

答 振興課長：平成26年度事業で登山・ハイキングガイドマップを作成し、インターネットでも検索できるようにしました。また今年、山岳パトロールボランティアを立ち上げ、安全にハイキングができるようにしました。案内板等の設置も予定しています。

問 第2子以降全員の給食費無料化の考えは。

答 教育次長：現状の制度でやっていきます。



おののぶえ
大野伸恵議員が聞く！

すぐ着手！ 公約 の進捗と町政運営

問 4月から新体制で町政運営が始まった。公約にうたった各事業の進捗状況は。

答 町長：町民や役場職員の人々の力に手応えを感じています。人口減少担当は設置済みで、経済対策・23区相談窓口は28年度で進めたいと考えています。トップセールスマンとしては、記者会見を実施し、町をアピールしていきます。明るい役場の構築は、「笑顔になれるおもてなし委員会」をつくり進んでいきます。交流等は、西武鉄道との話し合いの中で下地をつくっていきます。子育て支援は重要な政策と考えており、定期懇談会はお母さん方の負担が少ないやり方を考えていきます。

問 広域市町村圏組合の理事でもあるが、住民に見えづらい組織となっている。水道広域化も住民はよく知らないまま進んで

しまっている。事務局任せの運営とならないよう、どのように考えているか。

答 町長：各市町村が1階で、2階の部分に広域と定住自立圏があり、住民からは少々見えにくいと感じています。組織の透明性や住民への説明に努めていきます。

問 埼玉県庁から見た当町は。

答 副町長：豊かな自然、里山風景など魅力的な材料がそろっており、可能性のある町と考えています。

問 よりよい社会人となるための教育の取り組みは。

答 教育長：町のおよさを生かして、知徳体を備えた人格形成を目指していきます。



一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。質問したい議員は、事前に「このように質問をします」ということを示した「通告書」を提出しておかなければなりません。なお、横瀬町の本会議一般質問の持ち時間は、原則1人1時間以内です。



みやはらみさこ
宮原みさ子議員が聞く！

学校給食費助成金 について

問 助成金の支給手続を簡単にできないか。また、給食費の立て替え払いをなくせないか。

答 教育次長：現在町としては、支給対象の児童・生徒の保護者が、年2回町長宛に支給申請書を提出し、給食費の滞納がないことを確認し、町から保護者の口座に助成金を振り込んでいます。この時点で第2子以降に対しての給食費が無料となります。

ほかの市町においては、秩父市は、市在住の全児童・生徒の保護者に対し、年額小学生1万2000円、中学生1万4400円の助成を行っています。小鹿野町は町内に住所があり、小中学校に就学している保護者に給食費全額の補助を行っています。手続方法が異なり、小中学校の校長が保護者にかわって代理受理という形で申請手続を行っています。

横瀬町としても、助成金の支給手続の保護者の負担軽減を前向きに検討していきます。



「7名の議員が、町に考えを聞きました」



インバウンド：外から中へ入り込んでいくという意味。Wi-Fi：無線でネットワークに接続する技術のこと。SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。主なものにTwitter（ツイッター）やFacebook（フェイスブック）がある。



インバウンドの対応について

黒澤克久議員が聞く！

問

国内外の観光客増加に伴い、横瀬町の無料Wi-Fiと町公共施設でのWi-Fiの設置状況を教えてほしい。

答

まち経営課長：「ブローカー観光案内所」が年内中に英語での対応可能な「カテゴリー」という外国人対応観光案内所の認定を目指しています。

また、町管理公共施設においてWi-Fi設置に対応しているのはブローカー観光案内所のみです。今後費用対効果を考え、先進している地域を参考に検討していきたいと思

問

SNSの活用について伺

答

総務課長：現在運用しているものに防災無線・防災メール・Jアラート等があります。SNSについては、ルールを定めて全庁的に活用することになった場合には

採用していければと思います。

答

町長：防災拠点にWi-Fiがあるのは意味があることだと思います。実際に2014年大雪のとき、一番情報が速かったのがSNSだったと思います。町として防災時の発信力を高め、より防災に幅広く対応できることは大切なことだと思



町民の立場に立って心の通う行政を

浅見裕彦議員が聞く！

問

町政執行に当たる町職員のあり方や果たすべき役割について、どのように考えるか伺う。

答

町長：町をよくするため、町民のために職員が一体感を持ち、誇りと責任感を持って働くこと。プロ意識を持ち、町のために働くことに時間をいとわぬ姿勢が大事だと考えます。必要な職員数を確保していきたいと考えています。

問

横瀬町を子育てにやさしいまちにするためには、思い切った目に見える策を打ち出し、アピールすることが必要だと考える。段階的にできることを見直しを持って進めることが大切と考える。保育料を半額にするための費用や半額にしよ

答

保育所長：半額化の費用は年間約600万円、現時点

での見直しは考えていません。

問

給食費を全額町で負担するために必要な費用と、行う考えはあるか。

答

教育次長：全員となると約3700万円の費用になります。今後も、現在と同様に助成

問

医療費補助を高校卒業まで拡大する考えはあるか。

答

健康づくり課長：医療費の動向、近隣市町の動向を見て検討を進めます。

問

法律改正によって広域化する国民健康保険を、横瀬町ではどのように捉えて対応しようとしているのか。

答

税務課長：標準保険料率による税収額が、どの程度町民の負担となるのか懸念です。今後、国・県の情報をもとに検討を進めます。



あらいこじろう
新井鼓次郎議員が聞く！

町有財産の管理状況と活用について

問 町有財産の管理状況については、平成23年8月の委員会でも調査したが、経費節減の観点からも整理見直しを検討することであった。現在の進捗状況はどうか。

答 まち経営課長：行政財産以外の普通財産で山林を除いたものの合計は、平成23年と比べ3969平方メートル増加しています。山口浄水場北側の土地は県から購入し、「ブコーさんくららか農園」として活用しています。財産の処分や活用については、全体的には検討していませんが、兎沢左岸については、検討した経緯があります。

問 未利用地の有効活用とまちの活性化のため、遊休地を利用した綿花の試験栽培が行われ、花や種の販売も試みたようだが、成果はどうだったのか。

答 まち経営課長：兎沢左岸で綿花の栽培を実施しましたが、思うような結果とはなりません。未利用地については、有効に活用できるように今後考えていきます。

問 山口浄水場北側の遊休地は、区画整理され、小規模な家庭菜園用地として貸し出されている。他地区にも展開してはどうか。また、未利用地を毎年公開して、買い取りを募集してはどうか。

答 まち経営課長：「ブコーさんくららか農園」の他地区展開は、今のところ考えていません。未利用地の情報開示は、これから考えたいと思います。



むかいよしふみ
向井芳文議員が聞く！

おもてなしの横瀬町へ

問 想いが行動に表れる「おもてなしの心」の醸成の取り組みは。また、「23区別なんでも相談窓口担当」の設定は。

答 町長：「笑顔になれるおもてなし委員会」の設置や一般企業への派遣も実施します。相談窓口担当は各課の枠組みを超えて検討しています。

問 家庭・学校・地域の連帯、人と人との関わり合いの重要性を踏まえ、家庭教育への取り組みは。

答 教育長：体験や人との関わりを大切にしている家庭教育支援事業の充実を図っていきます。芝生化された町民グラウンドの利用状況は。

答 教育担当課長：夜間使用が可能になり、利用が増加しています。ライトを明るくしてほしい等の要望には、近隣住民に配慮し

た上で、検討する予定です。今後さらなる利用促進を推進していきます。

問 町民交流の場として重要な町内各種団体の活動への今後の支援は。

答 町長：今年度消防団の処遇改善をしました。具体的な要望があれば、検討していきます。

問 役場の職場環境について、職員提案制度の活用状況は。

答 まち経営課長：今年度策定する地方版総合戦略においては、6月までに82名から220の提案があり、今後も採用を検討する予定です。人事評価に反映します。



一般質問の記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています。全文は、図書館に設置されている会議録のほか、町ホームページからもご覧いただけます。

「横瀬町議会 議事録」で検索してください。



知ってください！ 議会活動

委員会の構成は
こうなっています



議会が調査・審査する事項は広範囲にわたるため、担当を分け、それぞれ調査・審査を行っているのが各委員会。
合理的、効果的な審議を行うための仕組みです。

◎委員長 ○副委員長

常任委員会は条例により設置され、議員は必ずどちらかに所属することになっています。

総務文教厚生 常任委員会

総務課・まち経営課・
税務課・いきいき町民
課・健康づくり課・教
育委員会の所管に属
する事項を担当します。

- ◎大野 伸恵
- 浅見 裕彦
- 若林 清平
- 宮原みさ子
- 黒澤 克久
- 向井 芳文

産業建設 常任委員会

上下水道課・建設課・
振興課の所管に属する
事項を担当します。

- ◎若林想一郎
- 阿佐美健司
- 小泉 初男
- 関根 修
- 内藤 純夫
- 新井鼓次郎

兼任

議会運営委員会

議会の会期や議事進行について協議します。

- ◎若林 清平
- 宮原みさ子
- 関根 修
- 若林想一郎
- 新井鼓次郎
- 浅見 裕彦

秩父広域市町村圏組合議会議員

大野 伸恵 内藤 純夫

議会選出監査委員

若林 清平

そのほかの委員会や議会外の委員会は、議員が兼任しています。

秩父町村議員クラブ総会

(2015.6.30)



皆野町の「いこいの森へ
リテイジ」において、平成
27年度秩父町村議員クラ
ブ総会が開催されました。

長瀬・皆野・東秩父・横瀬で研修や交流の場として、
秩北議員クラブを形成しています。

東奔西走

話した！聞いた！学んだ！

地方創生講演会 (2015.7.1)

横瀬町町民会館において『里
山資本主義』の著者による講演
会が開催されました。統計に基づ
いた現状と今後の対応について
の提案を聴きました。



編集後記



任期満了に伴なう
町議会議員選挙が
4月21日に告示さ
れ、今回は無投票で新人
5名を含む12名が選出さ
れました。

新しい議会構成は本号
でお知らせしたとおりで
す。議会では、町民の皆
様にとって、身近で大切なく
さんの議案が審議されています。

6月定例会は、道の駅経営状
況報告、水道広域化、安全保障
法案の慎重審議を求める発議等
休む間もなく討議されました。

議会だよりは、議会の内容に
ついて少しでも知っていただき
たいとの思いから編集し、各ご
家庭にお届けしています。新編
集委員一同、分かりやすい紙面
づくりを目指します。

(K・A)

「私たちが編集しています！」 議会だより編集委員会

- 委員長 新井鼓次郎
- 副委員長 向井 芳文
- 委員 大野 伸恵
- 委員 浅見 裕彦
- 委員 宮原みさ子
- 委員 黒澤 克久